

## 明 2月3日の節分に 和保育所に鬼が出た!

2月3日の節分の日、明和保育所には赤鬼と青鬼が登場し子供たちは大慌て。

泣いて逃げ回る子や、勇敢に立ち向かう子など様々な子供たちがいましたが、最後には見事に鬼を明和保育所から追い払う事が出来ました。頑張って鬼を追い払えた子供たちには良い1年が訪れる事でしょう。



▲みんなで協力して鬼を追い払いました



▲ラリーを続けるお二人は、  
どちらも80歳以上



▲ピンポンクラブの皆さん

## 明 これぞ生涯スポーツ 和ピンポンクラブ

毎週木曜日、明和地区センターのホールからはピンポン玉の弾む音と楽しそうな笑い声が聞こえてきます。これは、冬期講座として1月から卓球が行われており60歳～80歳代の方が毎週気持ちの良い汗を流しているからです。ピンポンクラブの皆さんはほとんど休憩も無く、鋭いスマッシュも打つなど年齢を感じさせない卓球を本当に楽しそうにしています。ぜひこの講座をいつまでも楽しく元気に続けて欲しいです。

## 森 様々なテーマで50回 林の里 ふれあい広場

2月14日、「ふざわ楽しさと元気づくりのみんなの会・布沢区」が主催の森林の里ふれあい広場がふざわ公民館で行われました。健康づくりやレクリエーションなど様々な内容で今回で50回目の開催を迎え、この日は新聞紙などの不要紙を活用し紙袋やバックづくりにチャレンジしました。明和地区センターの町づくり推進員が講師となり、参加した皆さんは熱心に講師の話聞きバック作りに取り組みました。



▲楽しみながらも熱心にバック作りに取り組みました



▲今回作った  
エコバッグは  
こちら



▲今後のさらなる活躍を期待します

## 鈴 目指せ世界大会! 木来菜さん東北大会へ

2月11日に金山スキー場で開催された、福島県スキー連盟主催の「第35回福島県ジュニア・アルペン公認記録会」の10歳以下女子のクラスで只見町スキースポーツ少年団の鈴木 来菜さんが見事3位に入賞し、2月28日から秋田県鹿角花輪スキー場で開催される「第34回ジュニアアルペンスキー東北決勝大会」に出場する事となりました。

この大会は、以前に目黒 岳君が優勝し、カナダのウィスラーカップに参加したこともある大会です。

来菜さんは日頃から、スポーツ少年団での練習等を通じてスキー技術の向上に磨きをかけ、今回3位入賞となりました。

鈴木 来菜さんのほか、同じく東北大会への出場権を獲得した鈴木 道也君、渡部 健太郎君も東北決勝大会へ参加します。

## ブナセンター講座 「只見町の農村歌舞伎」



2月16日、奥会津地方の歌舞伎を研究されている渡部 康人氏(奥会津博物館)をお招きして「只見町の農村歌舞伎」について講演会を行いました。講演の中で渡部氏は、歌舞伎の発祥から現代にいたるまでの歴史、奥会津地方の農村歌舞伎文化とその背景など様々なこととお話しされました。

歌舞伎は出雲の巫女「阿国」による扇情的な芸が発祥なのだそうです。その後、遊女や若衆が演じるようになり人気が出ましたが、江戸時代に風俗が乱れるとして禁止されてしまいます。それでもなんとか歌舞伎を再興するために、扇情的な芸から演劇的な色彩の強いものに転換して、現在の歌舞伎につながっているとのことでした。幕府はその後も歌舞伎に規制をかけたことが、民衆は様々な大義名分を使って歌舞伎を行いました。歌舞伎は全国的に広がり、地方では様々な演劇集団が演じる農村歌舞伎が盛んに行われ、人気を集めました。

南会津地域(南山御倉入地方)は、特に農村歌舞伎が盛んな地域の一つとされています。記録を見ると南会津の中でも只見町は特に歌舞伎が盛んだったそうで、布沢集落の若宮八幡宮をはじめ町内各所に舞台がありました。特に、明治に旗揚げされた「朝日座」は有名で、各地で興業して人気を集め、檜枝岐に歌舞伎の指導に行っていた人もいたそうです。また、塩ノ岐には歌舞伎の大きな貸衣装屋があり、その財力の背景にあったのは当時盛んに行われていた麻(アサ)の栽培でした。奥会津地方の歌舞伎の歴史や時代背景、当時の人々の思い、また歌舞伎にのめり込みすぎて昼仕事に精が入らなくなった笑い話など、歌舞伎について様々な知識を深めることができた講演会でした。

南会津地域(南山御倉入地方)は、特に農村歌舞伎が盛んな地域の一つとされています。記録を見ると南会津の中でも只見町は特に歌舞伎が盛んだったそうで、布沢集落の若宮八幡宮をはじめ町内各所に舞台がありました。特に、明治に旗揚げされた「朝日座」は有名で、各地で興業して人気を集め、檜枝岐に歌舞伎の指導に行っていた人もいたそうです。また、塩ノ岐には歌舞伎の大きな貸衣装屋があり、その財力の背景にあったのは当時盛んに行われていた麻(アサ)の栽培でした。奥会津地方の歌舞伎の歴史や時代背景、当時の人々の思い、また歌舞伎にのめり込みすぎて昼仕事に精が入らなくなった笑い話など、歌舞伎について様々な知識を深めることができた講演会でした。



▲貴重なお話を聞く事が出来た講演会でした